

北海道産甘えび

高速道路開通により出荷エリア拡大

深川・留萌自動車道

before >>> after

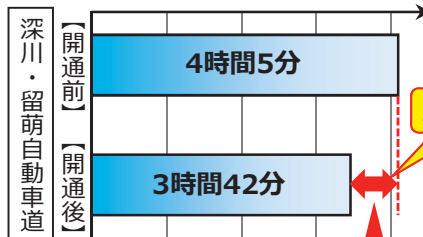
新千歳空港への輸送ルート



- 北海道産甘えびの約7割は留萌で水揚げ
- 深川・留萌自動車道の開通により、留萌～新千歳空港間の所要時間が短縮し、利用可能な航空便が増加
- 福岡空港など新たなエリアへの輸送が可能になり、出荷量は、深川・留萌自動車道の開通前に比べ約2倍に増加

新千歳空港へのアクセス時間の短縮による利用可能航空便の増加状況

○羽幌町⇒新千歳空港までの走行時間

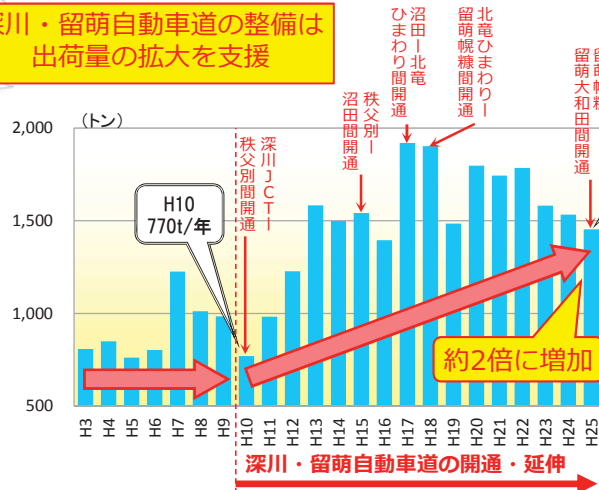


新千歳空港までの走行時間短縮により、利用可能な航空便が増加、出荷エリアが拡大
⇒羽田便5便増
⇒伊丹便・福岡便は新たに利用可能に

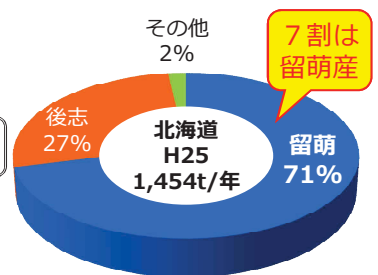
資料：【航空機スケジュール】新千歳空港、羽田空港時刻表（H27.9月ダイヤを参照）
【走行時間】H22年道路交通センサスより算出

留萌産えびの漁獲量の推移と深川・留萌自動車道の整備状況

深川・留萌自動車道の整備は出荷量の拡大を支援



甘えび生産の道内地域シェア



注)「留萌」は留萌市、増毛町、苫前町、羽幌町の値
資料：北海道水産現勢
※統計値「ほっこくあかえび」より抽出

資料：【えび類(甘えび以外も含む)】
新星マリン漁協、北るもい漁協、増毛漁協からの主な輸送ルート

トツリ効果